

夏の嬉しい出来事

特別養護老人ホーム 三幸の園

7月6日(水)、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様より、**車いすをご寄贈していただきました。**
 浜松支店長 作田様、浜松第一支社長 奈良様、当法人担当 古田様 にご来園していただき、贈呈式を執り行いました。ご寄贈に際し、**従業員のみなさまのご芳志も含まれており、ご寄贈していただきました車いすには、“あいおいニッセイ同和損保MS&ADゆにぞんスマイルクラブ”のプレートが設置されていました。**
 ご厚意に感謝の気持ちで一杯です。



ご寄贈していただき車いすを囲んで

特別養護老人ホーム 三幸の園

7月18日(月)、三幸の園 ご近所にお住いの池谷様より、**たくさんの西瓜をいただきました。**
 池谷様からは、毎年たくさんのご寄贈をいただいております。そのご厚意のお供物で季節を感じています。今年も、**蜜柑(1月)、白菜・大根(2月)、河津桜(3月)デコポン(4月)、筍(6月)**のご寄贈をいただきました。ご厚情に感謝申し上げます。



令和3年度統括決算報告

貸借対照表 (単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	1,043,676,209	流動負債	165,503,261
固定資産	4,737,261,991	固定負債	167,380,398
基本財産	3,141,935,227	負債の部 合計	332,883,659
その他固定資産	1,595,326,764	純資産の部 合計	5,448,054,541
資産の部 合計	5,780,938,200	負債及び純資産の部 合計	5,780,938,200

事業活動計算書 (単位：円)

事業活動計算書 (単位：円)		資金収支計算書 (単位：円)	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
サービス活動収益	1,936,441,469	事業活動収入計	1,940,127,698
サービス活動費用	1,900,049,068	事業活動支出計	1,736,382,046
サービス活動増減差額	36,392,401	事業活動資金収支差額	203,745,652
サービス活動外増減差額	2,873,613	設備整備等資金収支差額	-54,280,559
特別増減差額	-1,393,544	その他活動資金収支差額	-111,971,535
当期活動増減差額	37,872,470	投機資金収支差額	37,493,558

以上、ご報告させていただきます。
 詳細は、ホームページ内の事業報告、施設内入口情報公開資料をご参照ください。

お願い 法人・個人情報記載の為廃棄はシュレッダー又は焼却処分をお願い致します。



With You

Vol. 72
 令和4年8月号
 三幸会だより

SDGs スタート

社会福祉法人 三幸会では、令和4年4月に静岡銀行入野支店様にサポートしていただき、**普段から取り組んでいる活動がSDGs対象になるかを分析、アンケートによる診断レポートの作成、5月27日(金)にSDGs行動宣言書を策定し、ホームページにアップしました。**
 今回は、各事業所に対応しているSDGsに関連した取組の一例をご紹介します。

地域包括支援センター大平台



6月4日(土) 佐鳴湖ふれあいウォーク 清掃活動

山崎園 全施設



6月5日(日) 浜名湖クリーン作戦 清掃活動

特別養護老人ホーム 三幸の園



救護施設 神ヶ谷園

5月15日(日)、7月17日(日) ... 大平台地区 資源回収 段ボール・新聞紙提供

6月12日(日) ... 大平台地区 一斉清掃活動参加

松城デイサービスセンター



地域包括支援センター大平台

6月15日(水) ... 認知症サポーター養成講座開催 神久呂小学校

6月20日(月) ... 認知症サポーター養成講座開催 浜松いわた信用金庫

8月7日(日) ... 佐鳴湖クリーン作戦 清掃活動参加

地域包括支援センター大平台



7月1日(金) 高齢者福祉体験授業開催
 浜松市立篠原小学校 4年生対象
 山崎園 広報推進イベント委員3名、実習生1名支援

山崎園 全施設

4月15日(金)
 6月14日(火) ... 雄踏幼稚園アルミ缶回収
 7月14日(木) ... 事業へアルミ缶提供

7月1日(金) ... 日本福祉大学実習生受入

今年度から
 ベルマーク回収も始めました。



ユースエール継続認定

ユースエールとは？ 認定基準について

若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業(常時雇用する労働者が300人以下の事業主)を、若者雇用促進法に基づき、厚生労働大臣が「ユースエール認定企業」として認定します。

<認定基準> ... 12項目 17要件を満たさないと認定されません。

主な認定基準

1. 学卒求人など、若者対象の正規職員の求人申し込みまたは、募集を行っていること。
2. 若者の採用や人材育成に積極的に取り組む企業であること。
3. 人材育成方針 と 教育訓練計画 を策定していること。
4. 前事業年度の正規職員の有給休暇の年間付与日数に対し取得率が70%以上、または取得日数10日以上。
5. 直近3事業年度で男性労働者の育児休業等取得者1名以上、又は女性労働者の育児休業取得率75%以上。
6. 直近3事業年度の新卒者などの正規職員として就職した人の離職率が20%以下。
7. 前事業年度の正規職員の月平均所定外労働時間が20時間以下、かつ月平均法定時間外労働60時間以上の正規職員が1名もいないこと。

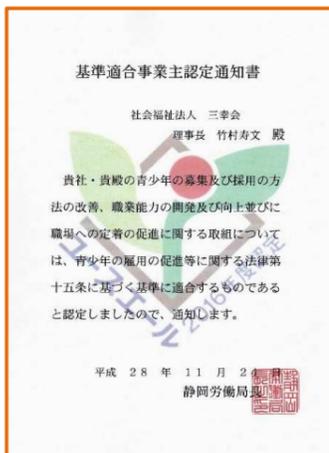
等々、厳しい認定基準です。



この厳しい基準をクリアして、2016年11月24日に、厚生労働大臣より認定されました

静岡県内5番目、全国でも119番目の認定でした

認定された記事が新聞掲載されました



2016年 初認定通知書



2022年 継続認定通知書
7年連続認定中です。

2022年度現在 静岡県内
ユースエール認定企業 20社

静岡県内社会福祉法人3社
7年連続は上位4番目

大平台健康フォーラム特集

5月 食道がん・胃がんの最新手術治療

5月28日(土)、令和4年度第2回が開催されました。「食道がん・胃がんの最新手術治療」を題材にして、聖隷浜松病院 上部消化管外科部長 鈴木一史先生より、ご講演をいただきました。開腹手術 から鏡視下手術、ロボット手術ダ・ヴィンチへの流れと展望など、一般の方にも解りやすく説明をしていただきました。その視点が、いかに患者様に優しい手術を目指しているのか、術後復帰が早いのか、入院期間を短く出来るかなど患者様目線での話でした。聖隷浜松病院のみなさまのチームワークの良さも感じとることができました。



来場 17名 Zoom 34名
合計51名のみなさんが参加されました

6月 知っておきたい薬の使い方と残薬への対応

6月25日(土)、令和4年度第3回が開催されました。「知っておきたい薬の使い方と残薬の対応」を題材にして、つばさ薬局 薬剤師 外山仁志先生より、ご講演をいただきました。普段では想像もつかない、“坐薬を経口摂取(飲み込む)してしまった” “薬局の裏側の話” “残薬・捨てている薬の多さ”などを、とてもユニークにお話をいただいたことで、大変面白く聴くことができました。処方された薬は、しっかりと飲み切ることがとても大事であること、食前、食直前、食後、食間など聞き慣れている言葉の意味も確認出来ました。



来場 15名 Zoom 24名
合計39名のみなさんが参加されました

7月 最期の時間を自宅で過ごすには

7月23日(土)、令和4年度第4回が開催されました。「最後の時間を自宅で過ごすには」を題材にして、坂の上ファミリークリニック 院長 青木 茂先生よりご講演をいただきました。全国的に新型コロナウイルス感染症拡大により、会場となっている特別養護老人ホーム三幸の園含めた社会福祉法人 三幸会 全施設が、7月22日(金)より面会禁止となっている為、今回は“Zoom”開催のみとなり、来場予定のみなさんへ職員総出で開催変更案内のTELコールして周知しましたので、トラブルもなく運営することができました。在宅でのお看取りの経験をしたことのない方がほとんどの現在、最後の時を自宅で過ごすイメージが湧かないと思われ、青木先生からは、できれば残された家族にも後悔のない、有意義な時間をお過ごしただけよう在宅看取りの現状をお話していただきました。



Zoom 61名のみなさんが参加されました

初夏から夏にかけての出来事 PART2

地域包括支援センター大平台

7月15日(金)、「篠原地区民生委員・ケアマネ・関係機関交流会」を開催しました。
総勢41名と大変多くの方に参加していただきました。
 交流会の目的は、地域課題についての意見交換を行い、顔の見える関係を作り、支援の輪を広げていくことです。
 グループワークを通して、お互いの役割を認識することができました。みなさまから頂いた貴重な意見を参考に、地域課題の発見、解決に努めてまいります。



地域包括支援センター大平台

7月15日(金)、イオン浜松西店様で、イオン薬局の皆様のご協力のもと、地域包括支援センター大平台及び地域包括支援センター雄踏の主催で、「健康・介護相談会」を開催しました。
今回は25名の方にお立ち寄りいただき、 血圧・血管年齢・体組成(筋肉や脂肪、骨など私たちの体を構成する組織)の数値に一喜一憂しました。
保健師さん2名による健康相談も盛況で、 地域住民の健康意識の高さを感じました。



地域包括支援センター大平台

7月1日(金)、地域包括支援センター大平台の職員で、篠原協働センターで会場をお借りし、**第1回家族介護教室**を開催しました。
「健康寿命を延ばしましょう」と題して、 保健師より**栄養・運動・社会参加**について、講話していただきました。
 参加者の方々と歌を歌いながら体操を行い、サロン活動のお話もさせていただきました。
 参加者からは、「フレイル予防のことで色々見直しが出来て良かった」等の感想をいただきました。



特別養護老人ホーム山崎園

株式会社ヤマシタ様より、AIツール「トルト」をご紹介します。
「トルト」は、 スマホで歩行動画を撮り、**歩く力(速度・リズム)**と**バランス(ふらつき・左右差)**を点数評価するものになります。
 歩行分析結果より、お勧めの運動、自分に合った歩行器等を提案していただくことができます。
 ご利用者様が転倒することなくお過ごしいただけるよう支援していきたいと思っております。
 株式会社ヤマシタ様、ご提案ありがとうございました。



初夏から夏にかけての出来事 PART1

特別養護老人ホーム 三幸の園

5月20日(金)、竹村理事長が所属する浜松西ロータリークラブで、特別養護老人ホーム三幸の園で技能実習生として勤務する**李茜さん、孟雪さん、刘佳灵さん**の中国人**3名が、特別講演され、ロータリーデビューしました。**
 竹村理事長から“多文化共生社会の重要性と技能実習制度”について説明した後、
「日本に来て感じたこと」
「日本と中国の違い」
「日本で得たもの、将来の夢」を日本語で話されました。
 ご出席されていたロータリークラブのみなさんから、**万雷拍手で会場が溢れかえりました。**
 3名にとって貴重な体験になりました。



多文化共生社会を成立させるには

1. 国際友好親善推進
2. コミュニケーション支援
3. 生活支援
4. 健康支援
5. 価値観・多様性の従業員教育
6. 多文化共生の地域づくり



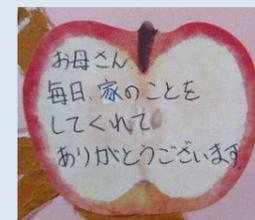
救護施設 神ヶ谷園

5月14日(土)、園芸クラブで**ゴーヤのグリーンカーテン**を作りました。
 今年が初めての挑戦でしたので、利用者様・職員が皆で試行錯誤しながらグリーンカーテン用ネット、支柱、苗、プランターなどを全て準備して、植え付けしました。
 玄関横の採光窓付近に設置しました。
 園芸部員の利用者様2名が、毎日水やりを頑張っていたのおかげで、**7月に入り見事なゴーヤができました。**
 他にも、花が咲いているので、たくさんの収穫が期待できそうです。楽しみにしています。



高齢者福祉総合施設 大平台の園

6月15日(水)、**「大平台の園のありがとうの木」**に、今年も大きな実が実りました。❤️
 甘くて大きな実で、感謝の気持ちが一杯詰まっている実です。
 たくさんの**「ありがとう(^^)」**ご利用者様、ご家族様、同僚、上司様々々な人が、様々々な人々にありがとうを伝えます。そして、そのメッセージを読み、そのメッセージに思わず**「ありがとう(^^♪)」**と言っている職員がいます(∩_∩)☆。



法人本部 & 山崎園

6月10日(金)、中国人技能実習生 第二弾の皆様のリモート面接を行いました。
中国なので、てっきり“Zoom”か“WeChat”か“Tencent”を希望されるかと思いましたが、想定外の“Skype”を希望され、慌てて練習をしました。
国内4箇所と中国1箇所を繋げた面接も無事執り行うことができました。

“Skype”はスケジュールリングする必要なく、まさにテレビ電話感が満載です。必要に応じて“Zoom”と使い分けると効率的な仕事に繋がります。



面接前打合せ時の画面

救護施設 神ヶ谷園

～料理クラブの活動をご紹介～

月に1回の活動になりますが、利用者様が献立を考えて下さり、職員も参加して料理に打ち込んでいます。



この日のメニュー
『肉じゃが・お味噌汁
マカロニサラダ』



特別養護老人ホーム 三幸の園

三幸の園では、毎月それぞれのフロアでお楽しみ会を行っています。7月は、1階はかき氷、3階は暑さ対策でゼリーを作りました。
今回紹介するのは、2階で作ったサイダーゼリー。杏仁豆腐、桃缶を利用して七夕をイメージした力作。利用者様からは、「涼しそうなかき氷」「初めて食べる味」「また食べたいな～」とうれしい感想をいただきました。職員も利用者様の笑顔に癒され、思わず満面の笑みを浮かべていました。



救護施設 神ヶ谷園

7月31日(火)、施設内のみで納涼祭を開催しました。ゲームは射的とスマートボール、お食事は、焼きそば、ホットドック、たこ焼き、ロールケーキ、かき氷を準備し、少しでも夏祭り気分を感じていただけたと思います。感染症対策中の楽しいひと時になりました。



技能実習生 ひと足早い夏休み

特別養護老人ホーム三幸の園 和久田施設長企画：伊良湖岬 周遊ツアー

日時：7月8日(金) AM 9:30 ~ PM 4:00

浜松発 → 田原市蔵王山展望台 → 田原祭り会館 → 伊良湖岬、灯台、恋路ヶ浜 → 食事(大浅利御前) → デイサービス椰子の実視察 → あかばねロコステーション → 道の駅潮見坂 → 浜松着



令和3年1月1日より特別養護老人ホーム三幸の園に勤務している中国人技能実習生 李茜さん、孟雪さん、刘佳灵さんの3名が和久田施設長企画による伊良湖岬ツアーによるひと足早い夏休みを満喫しました。



田原市蔵王山展望台にて



伊良湖岬 恋路ヶ浜にて



田原祭り会館にて



伊良湖岬 食堂にて

レクリエーション活動 PART I

ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 のフロアでおやつ作りにチャレンジしました。
 今回は、チョコバナナ作り。フロア全体にチョコレートの甘い香りとバナナの南国を思わせる香りが混ざり合い、華やかな雰囲気を醸し出しました。
 大きなバナナにチョコレートを絡め、仕上げにカラフルチョコチップを振りかけて、出来上がり。
甘いものが大好きなご利用者様、みなさん完食です。



レクリエーション活動 PART II

ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 のフロアでおやつ作りにチャレンジ 第2弾です。
 今回は、カラフル寒天あんみつ を作りました。
 色鮮やかな寒天をご利用者様ご自身で好きなだけ盛り付けて、**オリジナルあんみつ出来上がり。**
 フルーツ、あんこ、アイスと盛りたくさんです。みなさんの笑顔が美味しさを物語っています。



レクリエーション活動 PART III

今回はお好み焼きを作りました。
 ホットプレートに生地を流し入れる時や、ひっくり返す時も楽しそうな声が、フロア全体に響き渡ります。
 ご利用者様ご自身で焼いたお好み焼きは、格別の味わい大変美味しく、お腹一杯になるまで、お召し上がりになり、**笑顔がフロア全体に溢れるひと時でした。**



レクリエーション活動 PART IV

特別養護老人ホーム山崎園 と 短期入所施設山崎園 のフロアで、おやつ作りにチャレンジしました。
 フルーツたっぷりのプリンアラモード、ケーキパフェにはバニラアイスとチョコチップをトッピング。更にご利用者様には、生クリームやフルーツなどお好きなものをトッピングしていただき、**素敵なオリジナルスイーツが完成しました。**
 みなさんで舌鼓を打ちながら、美味しくいただきました。



松城デイサービスセンター

6月20日(月)から、**ゲーム週間**と題して、**各種ゲームを楽しみました。**
 身体を使ったゲームに挑戦しました。
“輪投げ” “大きいダルマ落とし” “魚釣り” “的当て” “ポウリング” 様々なゲームに挑戦した利用者様、歓声を上げながら楽しく参加されていました。



魚釣り



輪投げ



ダルマ落とし



ポウリング



的当て

三幸の園デイサービスセンター

7月19日(火)、生活相談員 山内理絵さんが、浜松学院大学での卒業生を招いての講義に、**特別参加させていただきました。**
“生活相談員の仕事について” “介護の仕事について” “高齢者との関わりについて” お話をさせていただきました。
 講義を受けた学生さんからは、「介護の現場について知ることができてよかった」「介護はお世話をするイメージだけど、可愛がってくれる一面もあると分かった」等の感想がありました。
今回、外部講師としてお招きいただくにあたり、キャリア支援グループのみなさまに感謝申し上げます。



講義中の山内理絵さん

救護施設 神ヶ谷園

5月1日(日)、映画クラブの利用者様が主になって映画鑑賞会を開催しました。
 犬が登場する感動の『**マリと子犬の物語**』でしたが、ご覧になっている利用者様は、ハンカチ片手に涙を拭きながらの鑑賞会でした。
 新型コロナ禍で、外出等もままならない中での開催でしたので、**良い気分転換ができた**と、利用者様から多数の意見がありました。



三幸の園ヘルパーステーション

熱中症予防に経口補水液を伝授 ♡
ご自宅でも簡単に作れますので、参考にして下さい。
 ・水 500 ml
 ・塩 1.5g(小さじ1/4杯)
 ・砂糖 20g(大さじ2杯少々) → 蜂蜜(大さじ1杯)代用可
 クエン酸が豊富なレモン汁をれてアレンジすることもできます。
作ったドリンクはその日のうちに飲んでください。



気分転換
アレンジ

施設紹介 山崎園特集

防災訓練

偶数月は『地震想定』、奇数月は『火災想定』し月に一度防災訓練を実施しています。
5月20日(金)に、防災訓練を実施しました。利用者様33名と職員9名が避難場所に全員避難するまでに要した時間は、“9分36秒”でした。
避難後は、担当職員より利用者様へ、避難する時のポイントを分かり易くお話しさせていただきました。
職員は常日頃から防災意識を高め、有事の際の誘導や見守り等、本番さながらの訓練を今後も行っていきます。利用者様の協力にも感謝です。



在宅支援活動 PART I

やまざきホームヘルプステーション職員が、ご利用者様のご自宅に訪問し、一人ひとりに寄り添い、安心した生活を過ごすことができるようにサポートします。
窓拭きや草取りなど、自費サービスも行います。



在宅支援活動 PART II

居宅介護支援事業所はご利用者様の困りごとに迅速に対応し、より良いサポートができるように心掛けています。
暮らしやすい地域づくりのお手伝いとして、**認知症サポーター養成講座**や、**高齢者模擬訓練**などにも参加しています。



音楽を満喫する日常生活

やまざきデイサービスセンターでは、ご利用者様が楽しめるようにレクリエーションや体操の時に音楽が流せるようにしています。
YouTube を活用し、**昭和・平成・令和** どの世代の音楽のリクエストにも対応できるようになりました。
音楽に合わせて、踊って、歌って 活気ある一日をお過ごしいただいています。ご利用者様には大好評で、終日音楽が流れており日常生活を満喫していただいています。



専用オーディオ

収穫作業

グループホームやまざき と 生活支援ハウス山崎の合同で、**梅の収穫体験**を行いました。

“簡単に取れるね” “いい経験をさせてもらった”など初めて収穫を経験される方にとっても良い体験となり、グループホームやまざきのご利用者様は、さすがに手慣れたもので、次々とたくさんの梅を収穫しました。さすが、経験者のテクニックです。



収穫 約36KG

季節行事

やまざきデイサービスセンターで、今年も七夕飾りを作り、ご利用者様の願いはもちろん、職員も願いを込めて短冊を作成し、飾りつけをしました。

- ◆願い事ランキング
- 1位 … いつまでも健康で長生き出来ますように。
- 2位 … ご家族と一緒に楽しく生活がつづけられるように。
- 3位 … 戦争が無くなりますように。
- ◆願い事ランキング(職員番外編)
- 1位 … 宝くじ当選、ローン返済
- 2位 … 子供の幸せ、家族の健康
- 3位 … 宇宙に行きたい、今以上に幸せは望まない。



機能訓練リハビリテーション

機能訓練士を中心に、**看護師・ワーカー**も一緒にご利用者様と**集団体操**を行っています。
この日は、棒を活用して、肩回りを動かし、楽しくリフレッシュしました。
肩凝りに悩む職員にとっても、良い運動になりました。



デザート タイム

この季節ならではのデザート。アイスクリーム♪ **いちご** と **チョコレート** の2種類のソースからお好きな味を選んで、トッピング。
「冷たくておいしい♪」と喜んでいただきました♪



コーヒー ブレイク タイム

午後のゆったりとした時間が流れる中で、**コーヒーブレイク**の時間。ご利用者様の中には、**囲碁・将棋・オセロ**等の名うてが勢揃いしています。
今日は、**オセロの達人**と職員一騎打ち、**真剣勝負**の始まり。果たして勝負の行方は!? ご利用者様に軍配が上がりました。**ご利用者様とのコミュニケーションは大事です。**

